

# Narinki News

NARA AMT

No. 306

NOV.2019

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

〔事務局〕 〒632-8552 天理市三島町 200

〔発行責任者〕 勝山 政彦 〔編集責任者〕 岸森 千幸

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 (TEL) 0743-63-5611 (7439)

## 初級職能開発講習会に参加して

天理よろづ相談所病院 茶木 善成

今回の研修会では、前半は「医療現場が求める臨床検査技師像 - 医療情勢と今後の方向性について」(日臨技 宮島喜文 会長) のビデオ講演、「医療現場が求める臨床検査技師の育成 - 多様なニーズに対応できる医療人としてのスキル」(日臨技 横地常広 副会長) の講演を聞き、後半はこれらをテーマにグループディスカッション・グループ発表を行いました。

研修会を通して感じたことは、第一に自分が日本の医療・臨床検査技師の現状に全く知見がないという点です。超高齢化に伴い日本の医療体制がどのように変遷し何が求められるのか、検査技師の在り方は法律的な定義も含めてどのような歴史を辿りこれからどうなっていくのか。具体的な内容は日臨技のホームページにも掲載されているようなので割愛しますが、個々に認識し考えていく必要があると強く感じました。第二に、現場レベルでは今回参加した若手技師の方々がそれぞれ多くの問題点を認識しているという点です。職場の体制、業務内容、人事、仕事に対する考え方、人材教育、それぞれの立場・視点で様々な意見がありました。そして第三に、上記の2つの点を認識してそこからどうすべきかという点です。講習会では、行動を変える5つの障害として、①構造(現状の枠組みの弊害)、②周囲(強固な反対、無関心)、③本人(自分自身の迷い、通常業務での忙殺)の3つがあると分析されていました。具体的に考えると難しいですが、何か1つでも実践する意識が必要だと思います。

今回は初級のためか、対象者が日臨技会員3~10年目に限られていましたが、中級や上級として、幅広い世代が対象の講習会にも期待したいです。現在の体制や方針にはどのような意図があるのか、どのような考え方で今の臨床検査技師を築いてきたのか、若手技師だけでは見えてこない知見や問題点を拝聴できますし、我々若手の意見を伝えるよい機会となります。患者のための医療に寄与するために、一人の臨床検査技師として何ができるのか、日々研鑽し努力していきたいです。



< 生涯教育研修会のお知らせ >

心臓植え込み型電気的デバイス (PM・ICD・CRT) [専門-20]

講師：白土 美佳 会員 (県立医科大学附属病院)

日時：2019年11月8日 (金) 18時30分～20時00分

会場：県立医科大学附属病院 中央臨床検査部技局 (スキルスラボ棟 4階)

担当：機能検査分野 (生涯教育研修：専門-20)

会費：無料 (非会員：3000 円)

【要旨】今回は各種心臓植え込み型電気的デバイス (PM・ICD・CRT) について、その基本的な仕組みと作用および適応疾患についてお話いたします。次回 (1月) の勉強会はPMについて、工学技士さんを講師にお迎えして開催します。その足掛かりにもなればとも考えております。皆さまの御参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】白土 美佳 (県立医科大学附属病院) Tel 0744-22-3051 (4221)

e-mail mshiratsuchi@naramed-u.ac.jp

認定臨床化学・免疫化学精度保証管理技師 更新指定研修会 [専門-20]

講師：山本 慶和 会員 畑中 徳子 会員 (天理医療大学)

日時：2019年11月13日 (水) 18時00分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 東西病棟 4階第一カンファレンス室

担当：免疫検査分野 (生涯教育研修：専門-20)

会費：無料 (非会員：3000 円)

【要旨】臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度の認定更新の研修会です。法改正に伴い認定取得が求められるなか、認定制度に関わっておられる先生方に講師をしていただきます。基礎的な検査評価方法から講義していただく予定です。是非、参加ください。申し込み期間は10月15日から11月7日です。mitsuko@tenriyorozu.jpにて「11月精度保証申し込み」とし、1.所属2.氏名3.連絡先 (電話番号) を明記して送信して下さい。3日以内に返信がない場合は連絡先へお問い合わせください。

【問い合わせ先】松村 充子 (天理よろづ相談所病院) Tel 0743-63-5611 (7439)

e-mail mitsuko@tenriyorozu.jp

### 平成31年度奈臨技微生物サーベイランス検討会〔専門-20〕

講師：藤江 拓也 会員（大和高田市立病院）

水澤 宏樹 会員 他（市立奈良病院）

日時：2019年11月15日（金）18時30分～20時00分

会場：大和郡山病院 3階会議室

担当：微生物検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】今年度実施した奈臨技微生物サーベイランスの検討会を行います。

是非ご参加ください。

【問い合わせ先】阿部 教行（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（8665）

e-mail abepenem@tenriyorozu.jp

### CBCからはじまる血液診断！ ちょっと気になる凝固線溶異常〔専門-20〕

講師：今田 昌秀 氏（川崎医科大学附属病院）

高田 章美 会員（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年11月16日（土）14時00分～17時00分

会場：天理よろづ相談所病院 南病棟 地下会議室

担当：血液検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】今回は2部構成で行います。血液疾患の診断はCBCのスクエッタグラムから始まり、形態、骨髄検査、遺伝子検査、FCM検査へとつながっていきます。その一連の流れの中で重要となるポイントを解説していただきます。凝固については普段よく遭遇するちょっと気になるデータの読み方について解説していただきます。

【問い合わせ先】永井 直治（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7437）

e-mail na.nagai@tenriyorozu.jp

#### 会員・施設状況（2019年10月1日現在）

[正会員数]	644名		
[新入会]	2名	[再入会]	0名
[変更]	0名	[退会]	0名

2019年度奈臨技一般検査分野サーベイ検討会  
～各種成分の臨床的意義を学ぼう～〔専門-20〕

講師：飯尾 洋紀 会員（奈良県総合医療センター）

川 健司会員（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年11月21日（木）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来棟5階 中会議室

担当：一般検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】本研修会は2019年度奈臨技一般検査サーベイについて臨床的意義および要点も含めて解説致します。基礎的な成分から応用的な成分について幅広く解説しますので、初心者の方も多数ご参加ください。

【問い合わせ先】北川 大輔（奈良県総合医療センター） Tel 0742-46-6001（2526）

e-mail d.kitagawa.med@gmail.com

感染症診療を中心とした画像診断の進め方〔専門-20〕

講師：加持 雄介 先生（天理よろづ相談所病院呼吸器内科）

日時：2019年11月29日（金）18時30分～20時00分

会場：天理よろづ相談所病院 外来棟5階 中会議室

担当：微生物検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】感染症診療を中心とした画像診断の進め方と題し、当院呼吸器内科の加持雄介先生にCTやレントゲンの見方についてご講演頂きます。感染症診断分野だけでなく、画像診断に興味のある方のご参加も歓迎です。本勉強会は日臨技推進事業申請をしております。たくさんの方のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】阿部 教行（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（8665）

e-mail abepenem@tenriyoroze.jp

### 超音波実技講習会（心臓・腹部）〔専門-20〕

講師：桑野 和代 会員 廣田 貴代 会員 ほか（天理よろづ相談所病院）

日時：2019年11月30日（土）14時00分～17時00分

会場：天理よろづ相談所病院 東西病棟 1階 生体検査室

担当：画像検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】超音波実技講習会を開催します。領域は心臓と腹部で、講習は並行して進めますので心臓または腹部のいずれかのみ受講が可能です。講習内容は基礎的な講義と簡単な実技を主とする入門的なものです。【定員】心臓は初級者（基本画像の評価）6名、腹部は10名とします。【申込期間】令和元年10月15日から11月15日【申込要領】e-mailによる申し込みとします。1メールにつき1名とし、1. タイトル「心臓（または腹部）超音波実技講習会受講希望」、2. 会員番号、3. 氏名、4. 施設名、5. 希望内容および経験年数を記載して、uehigashi\_2017@yahoo.co.jpまで申し込んでください。お申し込み後、1週間経っても確認の返信がない場合は電話にてご連絡をお願いいたします。定員になり次第締め切ります。なお、多くの施設の方に受講して頂きたいと思っておりますので、複数名の参加希望の施設には調整していただく場合もありますことをご承知ください。

【問い合わせ先】植東 ゆみ（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7447）

e-mail uehigashi\_2017@yahoo.co.jp

### 超音波定期勉強会8「急性腹症について」〔専門-20〕

講師：菊地 友和 氏（大和高田市立病院）

日時：2019年12月18日（水）18時30分～20時00分

会場：大和高田市立病院 南館（放射線治療棟）3階大会議室

担当：画像検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】日常の超音波検査において、各診療科から依頼される内容の多い急性腹症についてお話をさせていただきます。急性腹症は多岐に渡り様々な疾患が考えられ、診断するには幅広い知識や技術が必要です。いろんな症例を準備して高田でお待ちしております。是非とも多くの方のご参加をお待ちしております。

【問い合わせ先】植東 ゆみ（天理よろづ相談所病院） Tel 0743-63-5611（7447）

e-mail uehigashi\_2017@yahoo.co.jp

尿検査を腎臓の働きから理解する～スクリーニングのポイント～  
画像処理型尿中有形成分装置も大集合〔専門-20〕

講師：舩岡 正二郎 氏（東洋紡株式会社）松本 弘一 氏（シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社）  
横井 聖 氏（アーケイマーケティング株式会社）石川 正美 氏（星ヶ丘医療センター）

日時：2019年12月21日（土）13時00分～17時00分

会場：天理よろづ相談所病院南病棟 南別館4階 会議室

担当：一般検査分野（生涯教育研修：専門-20）

会費：無料（非会員：3000円）

【要旨】前半は、画像処理型尿中有形成分自動分析装置大集合と題して、各社の装置の特徴などについてお話ししていただきます。後半は、腎臓の働きと尿検査の関わりについて星ヶ丘医療センターの石川正美氏にご講演いただきます。普段業務をする中で、腎臓の働きを理解することは非常に重要であります。本研修会では尿検査におけるスクリーニングのコツも含めてご講演いただきますので、この機会に理解を深めてはいかがでしょうか？初心者から熟練者まで幅広く多数ご参加ください。

【問い合わせ先】北川 大輔（奈良県総合医療センター） Tel 0742-46-6001（2526）  
e-mail d.kitagawa.med@gmail.com

2019年度 ベッドサイド実践講習会  
受講者募集のご案内

国民の医療に対するニーズの多様化、複雑化により臨床検査技師の職域も検査室から外来や病棟、病院から在宅へと広い医療提供が求められ、チーム医療の推進が加速されている現状において、私達は臨床検査技師以外の他職種の業務を知る必要があります。本講習会はこのような医療提供体制の変革が求められている中で、他職種の業務等を学び、チーム医療に積極的に参画することで医療の質の向上に貢献することを目的に企画いたしました。

本講習会は日臨技推進事業の一環で3年間の開催予定であり、昨年度は多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会として開催しました。2年目の今年度は「ベッドサイド実践講習会」として改名し昨年と同様に開催いたします。

記

日時：2020年1月11日（土）奈良県立医科大学附属病院 臨床大会議室  
2020年2月1日（土）天理よろづ相談所病院 南病棟地下会議室

受講対象：日臨技会員で原則2日とも参加できる方  
(1日のみ参加の場合は申し込み時にご連絡ください)

定員 : 50名  
参加費 : 1,000円(2日間) ※1日のみの参加も1,000円となります  
申し込み期間 : 2019年11月11日(月)～2019年12月24日(火)  
申し込み方法 : メールでの申し込みとなります。氏名・所属施設名・会員番号・連絡先を記載の上、下記アドレスまでお送りください。  
申し込み先 : 天理よろづ相談所病院 臨床検査部 吉岡 明治  
E-mail : cp-yoshi@tenriyorozu.jp  
TEL : (0743) 63-5611 内線 : 7447  
問合せ : 近畿大学医学部奈良病院 臨床検査部 小谷敦志  
E-mail : akotani@med.kindai.ac.jp

\*受講を修了された方には、修了証の交付とともに、日本臨床衛生検査技師会の生涯教育制度履修単位30点(基礎)が認定されます。

主催 : 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 一般社団法人 奈良県臨床検査技師会  
後援 : 厚生労働省、一般社団法人 日本病院会、公益社団法人 全日本病院協会  
チーム医療推進協議会、公益社団法人 全国自治体病院協議会  
公益社団法人 日本医師会、公益社団法人 日本看護協会  
一般社団法人 日本病院薬剤師会、公益社団法人 日本臨床工学技士会  
公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本作業療法士協会

## プログラム

2020年1月11日(土) 13:00～17:40

### 1) 臨床検査技師が他職種業務を知る意義

天理よろづ相談所病院 臨床検査部 吉岡 明治

### 2) チーム医療からみた安全管理 ～臨床検査技師に求められるもの～

近畿大学医学部附属病院 安全管理部 辰巳 陽一

### 3) 知っておくべき薬理

奈良県立医科大学付属病院 薬剤部 谷川 恵子

2020年2月1日(土) 13:00～17:10

### 1) 知っておくべきベッドサイドME機器管理

天理よろづ相談所病院 臨床工学部 長岡 俊治

### 2) 知っておくべき患者移送技術

天理よろづ相談所病院 リハビリセンター 岩佐 精志

---

## 第 37 回奈良県医学検査学会のご案内

1. 名称 第 37 回奈良県医学検査学会
  2. テーマ Toward the development of the 奈臨技！（仮）
  3. 期 日 2020 年 5 月 31 日（日）9:00 より
  4. 会 場 奈良県立医科大学 大講堂
  5. 主 催 一般社団法人 奈良県臨床検査技師会
  6. 学会長 大和高田市立病院 勝山 政彦  
(一般社団法人 奈良県臨床検査技師会会長)
  7. 担 当 奈良県臨床検査技師会検査研究部門運営委員会
  8. 実行委員長 天理よろづ相談所病院 永井 直治  
(奈良県臨床検査技師会検査研究部門運営委員会委員長)
  9. 特別企画 1) ランチョンセミナー  
2) 教育セッション
  10. 一般演題公募  
演題受付期間：2020 年 1 月 6 日（月）～ 2 月 8 日（土）  
抄録受付期間：2020 年 1 月 6 日（月）～ 3 月 28 日（土）  
申し込み方法：日臨技総合情報管理システム（JAMTIS）からご入力ください。  
なお、演題は先着 10 題とし、これを超えた場合の採否は委員会の判断とさせていただきます。  
発表時間：発表 6 分、質疑応答 3 分  
なお、優秀演題には会長賞および学術奨励賞が授与され、機関誌『まほろば』に論文掲載されます、多数ご応募ください。
  11. 参加費 会員・賛助会員・学生引率者（各校 2 人まで）：500 円  
非会員（奈臨技会員でない方、日臨技会員のみの方）：5,000 円  
学生：無料（学生証または主催者側が学生と判断できる物をご提示ください）  
非会員で学生引率者 3 人目以降の方：5,000 円
  12. 問い合わせ先  
第 37 回奈良県医学検査学会 事務局 森嶋 良一  
奈良県立医科大学附属病院 中央臨床検査部  
TEL: 0744-22-3051（内線 4221）  
E-mail: morisima@narmed-u.ac.jp（左記@は全角です。半角に変更の上送信してください。）
-



令和元年度 日臨技近畿支部研修会  
「チーム医療実践セミナー2019 奈良」開催のご案内

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 近畿支部  
実務担当技師会：一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

【メインテーマ】 「臨床のニーズに応えられる技師を目指して」

【日時】 令和元年 12月14日（土） 10：00～16：30

【場所】 奈良商工会議所 奈良市登大路町 36-2

駐車場は利用できません。最寄りのパーキング利用か公共交通機関をご利用ください。

【定員】 80名

【受講料】 2,000円（日臨技会員）

3,000円（非会員）

【日程】 9：30～ 受付

10：00～10：10 オリエンテーション

10：10～11：25 症例検討：検査値から病態を読み取り、アプローチに活かす

11：30～12：30 昼食

12：30～13：30 講演「(仮) 新たな業務を始めるまでのプロセスとポイント」

13：30～16：15 グループワーク

【ねらい】 今年度は、チーム医療と管理運営の2部制の研修会を企画いたしました。

第1部（チーム医療）は、1人の患者さんの検査データを読みながら、病態に合わせたアプローチ方法をICT、NST、DMTの各分野から講義形式で提案をしていただきます。チーム医療参加者のワンステップアップを目指します。

第2部（管理運営）は、「(仮) 新たな業務を始めるまでのプロセスとポイント」についてご講演いただいた後、「検査情報室・検査説明・病棟担当技師・病棟採血等を開始するのに必要なことは？」をテーマにグループワークを行います。ディスカッションを通して、新しい業務の立ち上げやその準備、または検査部を見つめ直すきっかけに繋がることを期待します。

【参加申し込み期間】 2019年9月1日（日）～2019年11月10日（日）

【申し込み方法】

(1) 日臨技会員：日臨技 HP よりお申し込みください。

(2) 日臨技非会員：E-mail でお申し込みください。

E-mail でのお申し込み方法

①氏名（漢字およびフリガナ）、②施設名、③所属部署、④職種、⑤電話番号

⑥連絡メールアドレス

を列記し、下記メールアドレスへ送信してください。

受付確認返信メールがない場合は、事務局までお問い合わせください。

【問い合わせ】

研修会事務局

〒632-8552 奈良県天理市三島町 200

公益財団法人 天理よろづ相談所病院 臨床検査部 木下真紀

Tel：0743（63）5611（代表） 内線 7441 E-mail：kensa.sougou2019@gmail.com

## 第2回緊急検査におけるピットフォール

そのデータで大丈夫？ ～誰もが遭遇する血算データの落とし穴～

2019. 5. 29 これから血液学を学ぶ技師へより

市立奈良病院 廣田 浩二

新人の皆さんはもちろんのこと、ベテランの検査技師の方であったとしても、専門外の検査を担当しなくてはならない日当直時などにおいては不安を感じる場面があることでしょう。日当直時の血液検査では、自動血球分析装置による検査データを報告することが重要な業務となりますが、それが必ずしも正しい結果（数値）とは限りません。今回の研修では大きく分けて3つ（不適切採取、検体起因、赤血球指数）の誤報告要因とその対策についてお話ししました。

### ① 不適切採取が疑われる検体例

検体凝固、検体量過不足、血小板凝集、希釈検体、溶血検体

### ② 検体に起因する異常データ

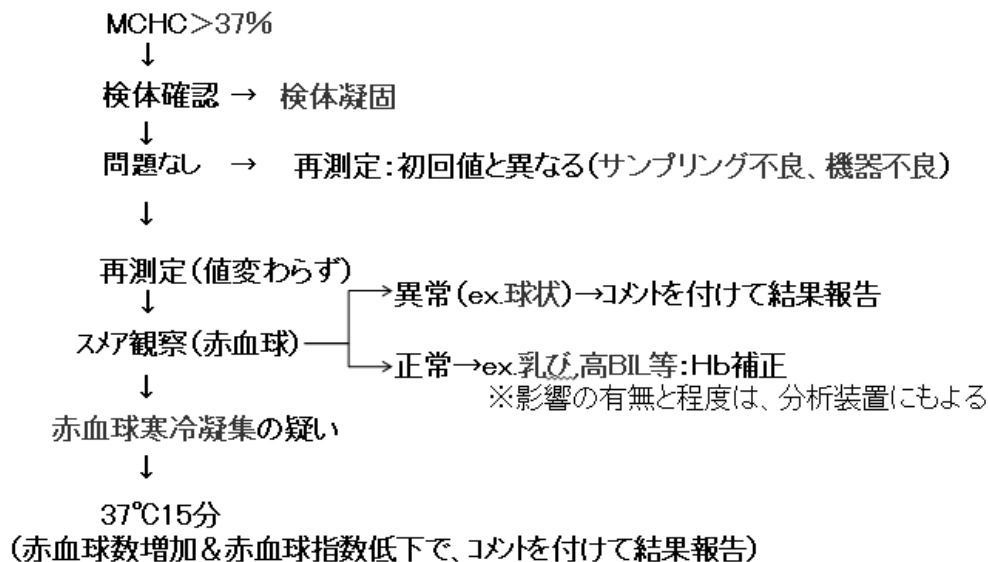
EDTA 依存性血小板凝集、赤血球寒冷凝集、混濁（乳び・高 BIL 血症）  
破砕赤血球出現時

### ③ 赤血球指数についての注意点・誤差要因

MCV からの患者間違いの気付き、高浸透圧下での影響、MCHC 異常高値

※以下に講義で述べた内容を一部掲載します。

#### <MCHC 異常高値の要因と対策>



< C B C 誤差要因例のまとめ >

所見	白血球数	赤血球数	ヘモグロビン	ヘマトクリット	MCV	MCHC	血小板数
赤血球凝集		↓		↓	↑	↑	
血小板凝集	↑						↓
巨大血小板		↑		↑	↓		↓
溶血		↓		↓		↑	↑
小凝固塊	↓	↓	↓	↓			↓
高脂血症			↑			↑	
高ビリルビン血症			↑			↑	

講義では上記のチャートや図に示したような、様々な事象により生じる異常データを見逃さない術と、その対処法を述べさせて頂きましたが、「日常の臨床検査(血算)で異常を見逃さないためにはどうすれば良いか」に関しては、以下三点にまとめました。

- ・偽高値,偽低値の見極めと原因を理解すべき(※生化学等のデータ確認も必要)
- ・偽高値,偽低値の際の対応も修得(※再検だけをして、誤報告をする事は無意味)
- ・結果に違和感を感じたら、鏡検で確認する習慣を持つこと

自動血球分析装置は簡便に検査データを得られる一方、適切な知識等を備えていないと「正常データを異常データと誤解釈してしまった」や、「本来は異常なデータでありながら、データを解釈できずに見逃してしまった」等々、重大なミスにつながるおそれがあります。今回の内容の様な講義は、毎年入ってくる新人技師や、新たに血液担当になる技師のためにも、一度きりではなく定期的に続けていくことは、微力ながらも意義があるように感じた。

奈臨技行事予定

11月		行事(略)	担当	11月		行事(略)	担当
1	金			17	日	奈良糖尿デー	
2	土			18	月		
3	日			19	火		
4	月			20	水		
5	火			21	木	一般検査分野サーベイ検討会	一般検査
6	水			22	金		
7	木			23	土		
8	金	心臓植え込み型電気的デバイス	機能検査	24	日		
9	土	Basic cytology 第13回	細胞診	25	月		
10	日	アウトドア同好会 関西国際空港		26	火		
11	月			27	水		
12	火			28	木		
13	水	認定臨床化学指定研修会	免疫検査	29	金	感染症診療を中心とした画像診断	微生物
14	木	第7回通常理事会		30	土	超音波実技講習会	画像検査
15	金	微生物サーベイランス検討会	微生物			Basic cytology 第14回	細胞診
16	土	CBCからはじまる血液診断	血液検査				

\* 行事参加される方は、奈臨技ホームページにて日程・会場等の変更の有無をご確認下さい\*

\* <http://naraamt.or.jp/> \*

編集後記

主な学会シーズンが終わり発表された方、おでかけに実務にあられた皆様ご苦勞様でした。いよいよ紅葉シーズンに入ります。日頃の疲れを癒すと共に、新しいアイデアが生まれるかもしれませんよ。ぜひお出かけになり、良い風景を切り取ってください。会員の皆様からの写真お待ちしております。

広報委員 N